

成人向け
同人誌

潮

リョウゴヨク
しちやう本





ミミのフノ-2の
活用法を知りたいです。



我が鎮守府は
皆の活躍のおかげで
轟沈も出さずに

この一帯の
安全は確保された



本当にありがとう
自慢の艦娘たちだ

お心ね

それでだな…
えーっと…

?



平和すぎて…
やることがない

えー…なんだ
その無くてだな…

だから…
休戦にもできなくて

皆には近場の無備を
頼みたいと…
思ってるんだけども…

ご主人様
お休み…
やすやすみ

クソ提督!
本当にクソ提督!!

頼む!
これも大事な任務の
一環だから! な?

えーっ



周辺海域の警備か…

まあ不満は少しある
かもしれないけど…
こうして平和な日々が
送れるのは良いことだな

いやアタシも
平和は良いと思う
ただ体がなまりそう

そっかな？
訓練もしてるし
大丈夫だと思うけど
ねえ曙ちゃん？

ギク…
曙ちゃん？

…



あれれ？
曙ちゃん怖い顔して
考えことかな？

ふえり
なっなんでもない！

ニユフフ♥
ご主人様と潮ちゃん
ですわね？

ッ!?



べっ
別に私は…
クソ提督の
こととかは…っ

キタコレ!!

違うって言うて…
あーもー！

はいはい
分かってます
分かってますよ



いやまあ
曙ちゃんがご主人様に
惹かれるのもわかるっ

だ〜から〜ら〜っ

なんてったって
今の平和は提督の
貢献が大きいからね

戦術に指揮能力…

あ〜ああ…

あとやさしくて
かっ〜いいからね〜

うん…あつ
いやっ思っ
ないから…



そして…秘書艦の
潮ちゃんのことですよね♡

うっ!

潮ちゃんのしおらしきに
あの容姿…うんあれは
ご主人様も堕ちちやうよね

潮ちゃんの魅惑に
果たして提督は
耐えられるのかっ?

はっはあり?
魅惑とか…あいつは
そんなことは…



いやいやいや…

そもそも
気にしてないし…

うっかつ〜
大丈夫ですよ
あの提督はそんなこと
するわけないからっ

にやり



それにあのおっはい…
曙ちゃんじゃあ…

ゆめなまの

お
声が本気だ

あ〜ん

〜ん

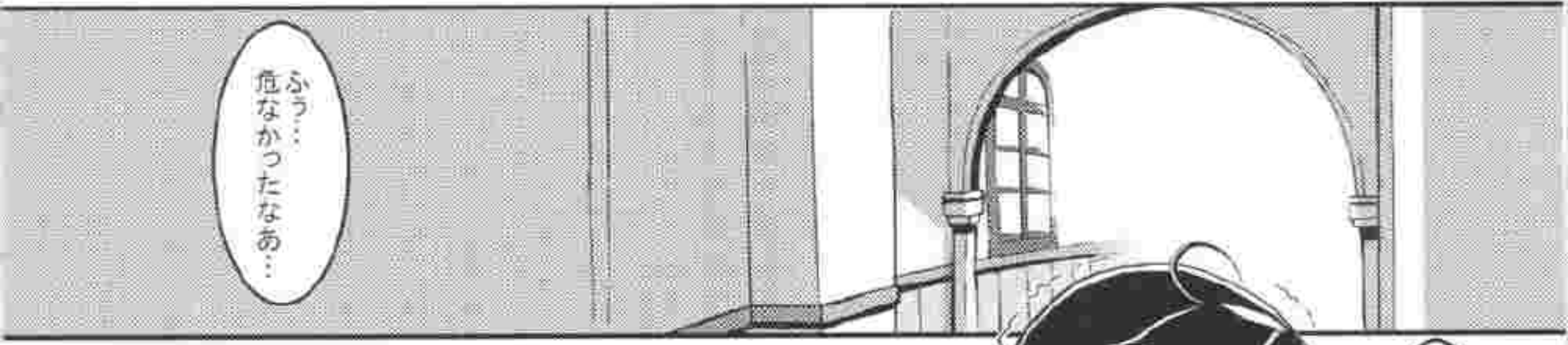


?

ほら行くよ
どうしたの？

いや…何でもないわ
今行くわよ…

今のは…？
…気のせいかな…



ふう…
危なかったなあ…



もう少しで見つかっちゃっ
ところだったなあ…

ふふ…
興奮しちゃったか？

いいえ…

興奮したよな？
なあっ

あ…

皆が出撃するっていうのに
屋間から淫乱行為…

してな…あっ
んんっ



潮... 嘘つきはよくないなあ

体中こんなに火照らせて... 感じたか? 興奮してるよな

そんな... あっ

んー誤魔化するなんて...



イケないなあッ

あはは

今日も潮の乳首は相変わらず恥ずかしいがりやさんだな...

でも感じて... 乳首が... 出てきて

ーきたっ おほお♡



吸っちゃ…あつ
いじやあ…
なんだろ
俺の相手は…

ほかの艦娘を秘書官にして
潮の代わりを
させてもいいんだぞ…?

ツリま…まって…
待っててくださいっ
私は大丈夫です!

…本当にか?

ひやかあ?
そんなにひやなら…



こんな目にあって
嬉しいのか! 潮っ

どうだ嬉しいか!
嬉しいのか…?



はーはー…

ほんどう…



嘘だ嘘
俺は出会った時から

お前一筋だぞ
秘書艦はお前だけだ

ふー…
ふー…
あーあ…

見てくれよ…
中途半端に止め
ちやつたかち…

こいつの治まりが
効かなくなっちゃたよ

ひっなっ
なまっ!!

くっくるし…

頼めてくれ…

やっ…あっ

潮のおマンコで…

そんな大きいの…
はっ入らな…

うお…いい具合…
ふふ…苦しいのか潮…
可哀そうに…でも

そんな苦しさを
すぐに忘れ
させてやるぞ…

子宮口を…
叩いてやるぞっ

締まって…締まってる
潮は子宮口を
突かれるのが
本当好きなんだな

提…督…やっ
やめっ…あ…

ひっなっ
なまっ!!

ふう…悪いな潮
お前があんなにも
良い反応をするから

気持ち良すぎて
止まらなかつたよ
相変わらず敏感な
やつだな

そういえば最初から
潮は派手にイッてたな

そんな…ことは…
ない…れす…っ

セックスも潮吹きも
全部俺が初めてを
あげたんだよな

思い出したら…
また…たぎって
きたぞお

ふうふうっ!!

可哀そうに…
こんな男に
気に入られたのが
運の尽きだな!

これからも
お前の初めては俺が
全部与えてやるからな
いいなっ!!

ひっ…あ
そん…なあ…っ

う…あ…っ

はは…はぐっ
うっも…もっ出る…
でるぞお

ッ
やだ…駄目
です…あぁッ

あぁッ

…危なかった…ッ

もう少しで壁に
出ちゃってた…
だったな…



ぬんぬん...

夢中になりすぎちゃったな
中に出して子供なんてできたら提督じゃあい居られないからな

俺が居なくなったら寂しいだろ？



お前の体の火照りを癒すには...

俺の...



こんなに...
いっぱい...

...トーン
よす





その...

あ...さ...

提...督...
いきなり...
どうして...



...ッ
あつすまなかつた...
俺は...その...



...今日は...
ここまで...」

え...

服はいつもの
ところ用に用意してある
から着替えなさい



では...な

夢中になりすぎて…
忘れていた…あの
通った瞳に…



最近行為の後は
いつもああだ…
クソ…なんで俺は
焦って突き飛ばしたり
なんか…何で…

俺は焦ってなんか…
焦って…なんか…

潮は…俺のもの
なんだ…
そうだ…
怯えてなんか…



…だ…
連絡は以上だ



では…今回の…
哨戒任務についてだが



今回は

秘書艦の潮にも
出てもらうことになった

哨戒の方をな…
なんだその…
強化しようと思って
いたところだ…
では…みんな
それと潮…
頼んだぞ…





あの…湖ちゃん

……

…その…大丈夫？

何…かな？

えっと…困った
ことがあったら
聞いてね…っ



…困ったら…っ

しりしりと聞かされて…

それじゃあ…
ひとつだけ…

うううと
何と聞かされて…



ありがとう
それじゃあお願いしたい事
一つあるんだけど…

いい…かな？



うん
勿論だよ！
ねっ！

なんだろっ…
あの目…

さあさあして…
気のせいよね…



囁ちんもあれくらい素直になれればね！

キタコレ！
さすが潮ちゃん

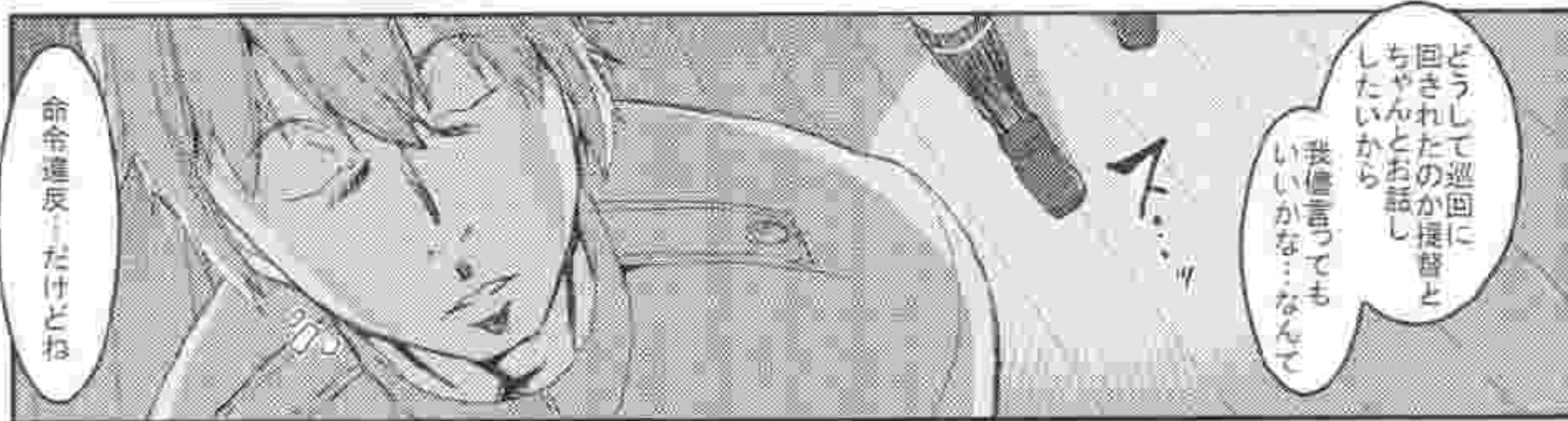
うん

……誰だ……
あーあーあー



でも潮ちゃん自ら……

うん びっくりした



どうして巡回に回されたのが提督とちやんとお話ししたいから
我儘言ってもいいかな……なんて

命令違反……だけどね



あれだけ素直に言われたら応接したくなつちやうよわ！

あんなに暴っているのにご主人様だったら……許すマジッ

薄張って潮！

……

これで10回目の
おあずけですね

う…うあ…
くそお…なんで
こんなことに

早く…応えて
欲しいのですが…

もう三日も提督の
精液を頂いて
いませんから…

えっ
今…

…それで…です
もう一度…質問
します…

どうして…私を
遠ざけるような
真似をしたん
ですか提督…?

…そっそれは
その…な…

…そうですか…
では続けますね

なんで…なんでなんだ
もう俺はお前に手を
出さない…それじゃあ

う…乳首を噛む…
なあ…うああ…ッ

あ…あ…もう…
お願いだ…射精…
させてくれえ…ッ

う…う…
あ…

わっ分かった…
言うから…
言うからやめて…
やめてくれッ!!

はあ…はあ…
…なんで…こんな…

カ…カ…
カ…カ…
カ…カ…



すつすまない！
すまなかったツ！！
俺が…悪かったツ

ゆっ許してくれ…っ

どこへ…
行くんですか？

ッ！



三日も…
放置されて
いたんですよ？

これ以上おあすけ
されたらおかしく
なっちゃいます…

確か私の火照りを
癒すのは提督だけ…
って言っていましたよね



これ…これです…っ

あはあ…やっぱり
提督の極太チンポ
最高です…
軽く…イツちゃい
ました…っ♡



やめっ…今射精した…
ばかりで敏感…

いいん…ですよ
ピエ…ってえ…っ
中に出しても…



それに…んあ…我儘…

あぁあぁ



したってえ…っ



提督はこうやってキョッて
締めるのが…気持ち…
良いんですよなっ♡

特…
…
好き…あ…んひい♡♡



はっ...はっ...
あぁ...あふれ...
ちやいます...

はっ...はあ...なう中に
出してしまった...

お腹の中で...
おチンチンが射精して
ビクビクしてますっ♥
これが中出し...熱くて...
満たされてるこの感じ...
トロけちやいますっ♥



続きは...提督に
お願いしますね♥

え?

さて...



あ...あ...
すいてますっ♥

こんなに気持ちいいんですね...
クセになっちゃいます...



提督...
お願いします♥

ん...



うっ...
これ以上出したら...

じゃあまた
私が絞り出しても
いいんでしょうか?

な...う?

それに腰に射精は...
気持ち良く...
ありませんでしたか

もう一度...中に
びゅって...
したくは
ありませんか♥



あはあ...
体中ドロドロ...♥

こんなに刷り込まれたら...
提督の精液なしじゃあ...
生きて...イケなさそうです♥

ぬね...



本当は袋に残っている
精液を頂きたいですが...

ほっ本当はって...
もう一滴も...出ないっ

...ウン...
ですよね♥



一滴も残さず
頂きますから...

うっ潮...?



大丈夫です...よ



そのせいな...とは...

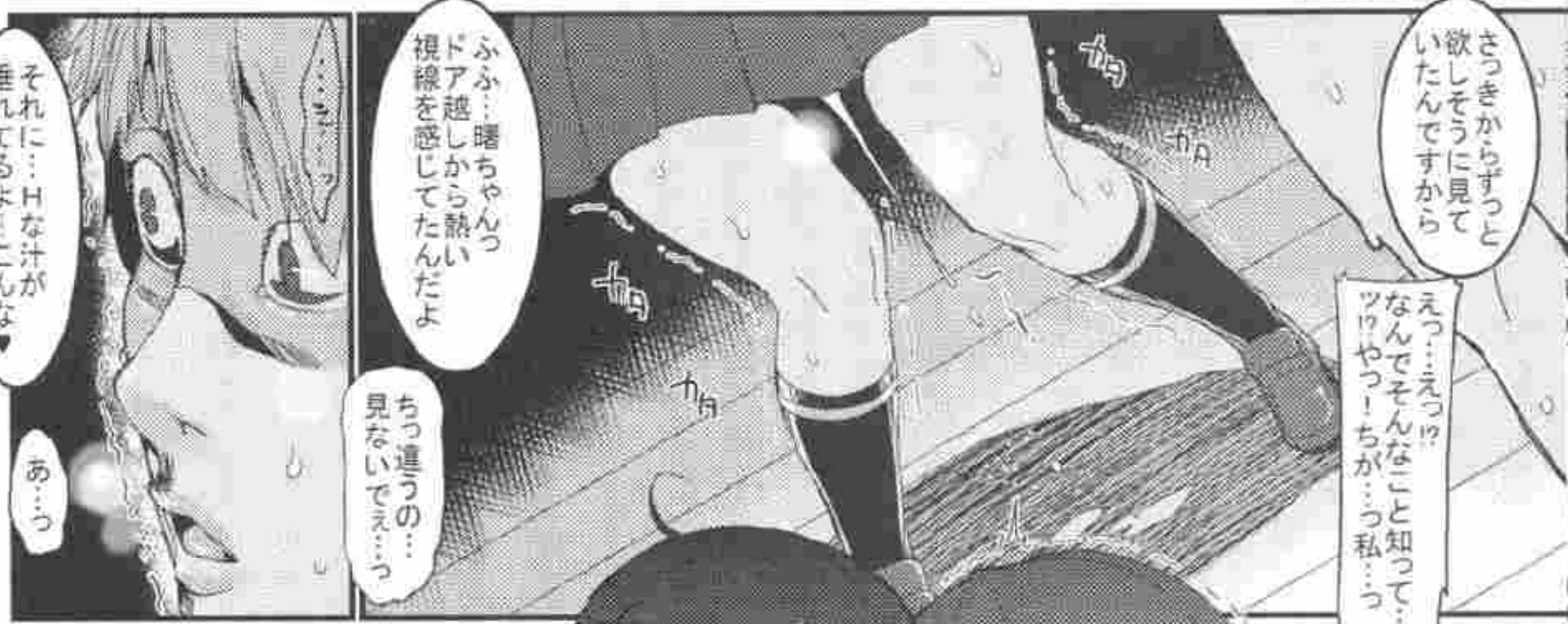


だって…

残りは…
曙ちゃんの分ですから

あ…

あ…あけ…ほの？



さつきからずっと
欲しそうに見て
いたんですから

えっ…えっ？
なんでそんなこと知って…
ツリやつ！ちが…私…

ふふ…曙ちゃんっ
ドア越しから熱い
視線を感じてたんだよ

ちっ違っの…
見ないでえ…

それに…Hな汁が
垂れてるよ…こんな

あ…



さあ曙ちゃんの準備は
整っていますよ提督

うし…お…
やめ…

残りは曙ちゃんに
あげちるからねっ

さあ…二人とも…
楽しみましょうね

あ…

おしまい。

あとがき

手に取っていただき本当に
ありがとうございます!!

※提督をシヨタにした場合こうなりましたの図

曙は潮の玩具になっていたと思います！



発行日 2015年 12月31日
発行 HBO 変熊
印刷 金沢印刷様
連絡先 gsm1bt4@yahoo.co.jp

12歳未満の方の購読・観覧はご遠慮ください

Presented BY
HBO